

# 令和6年度 学校評価報告書 (目標設定)・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程学習指導	<p>①主体的に学ぶ意欲を高め、基礎学力の定着と向上を図り、他者と協働する力や課題解決力を身に付けさせる。</p> <p>②多様な学習機会を提供し、看護・福祉の専門教育の充実を図り、将来の職に求められる資質・能力を育む。</p>	<p>①基礎学力の定着と向上を図るために、ICTを効果的に利活用し、主体的に学ぶ意欲や探究的な学びを通して課題解決力を身に付けさせる授業改善に取り組む。</p> <p>②外部機関と連携した学びや体験学習や実習を行うなど多様な学習機会を提供し専門教育の充実を図り、将来の職への生徒の資質・能力を育む。</p>	<p>①・組織的に計画的に授業改善に取り組む。ICTを利活用した主体的に学ぶ授業というテーマで研究授業を実施する。</p> <p>・相互授業見学を通してICTや生徒が主体的に学ぶ授業のスキルアップを教科会を柱に取り組む。</p> <p>②・各専門科で病院や施設などの外部機関と連携し、授業の目標にあった校外実習や講演会を実施する。</p>	<p>①・教科会を柱に計画的に授業改善に取り組めたか。研究授業後の研究討議で教員間でスキルアップが図れたか。</p> <p>・目標が達成できたか、研究授業後の生徒によるアンケートを行い検証する。</p> <p>・授業見学の実施回数、見学を通しての成果等をまとめ、検証する。</p> <p>②・実施計画に基づき実施し、成果を得られたか。</p>
2	生徒指導・支援	<p>①部活動や行事、日常的な生活指導を通して、社会規範や責任感・連帯感を培い、自主自律の姿勢を育む。</p> <p>②組織的な教育相談体制を確立し、生徒一人ひとりの状況を把握し心に寄り添い、安全安心な学校生活を確保する。</p>	<p>①部活動や行事など生徒主体の活動を充実させ、生徒自ら考え行動する力や協働する力を育む。</p> <p>①日常的な生活指導を通して、社会規範を身に付けさせ自主自律の姿勢を育む。</p> <p>②SC・SSWや教育相談コーディネーター、生活支援グループを柱にチームで生徒支援できる組織的な教育相談体制を確立する。職員研修などを行い、職員のスキルの向上を図る。</p>	<p>①各委員会において活動の計画・実施・評価を生徒が主体的、協働的に創意工夫し取り組み、校内外に発信する。部活動では、日々の活動を活性化し、その成果を大会参加や発表会などで示せるように支援する。</p> <p>①頭髪・服装、登下校指導等では職員で統一した指導のもと計画的に実施する。</p> <p>②かながわ子どもサポートドックや教育相談等で組織的な取組となるよう、立案し実施する。また、生徒の自殺対策に関する職員研修を行い、生徒・保護者対応の強化を図る。</p>	<p>①各委員会において生徒主体で活動し、その内容を校内掲示や放送、ホームページなどで発信できたか。部活動の活動状況(人数・日数・内容・大会参加など)が活性化しているか。</p> <p>①頭髪服装指導の対象生徒数が減少したか。交通安全指導を定期的に行っていたか。</p> <p>②情報共有および問題を抱える生徒への必要な支援を組織的に実施できたか。生徒支援に係る研修を通して生徒・保護者対応に活かすことができたか。</p>
3	進路指導・支援	<p>①「看護の心」「福祉の心」「奉仕の心」を育み、看護・福祉等分野のよき担い手として</p>	<p>①将来ヒューマンサービスを担う人材として、社会人基礎力と看護・医療・福祉等の分野を担</p>	<p>①キャリアパスポートを活用し、対人支援には人としての熱意だけでなく、知識や技術の習得に向けた学び</p>	<p>①専門職として「ひと」を全人格的な対象として適切に対応することの必要性を理解できたか。</p>

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
			具体的な方策	評価の観点
	<p>活躍できる人材を育てる。</p> <p>②自らのキャリア発達を意識できる3年間の進路指導の充実を図り、自己の希望に即した進路実現を図る。</p>	<p>う学力の育成を図る。</p> <p>①校外実習や講演会等とおして3つの心を育み、自ら「できること」を考えさせ、互助の意識を醸成する。</p> <p>②3年間を見通したキャリア教育を実践し、自己の生き方在り方を考えさせる。上級学校進学にむけガイダンスの充実を図り生徒一人ひとりの進路実現を支援する。</p>	<p>の大切さを理解させる。</p> <p>①自発的意思によって他を思う気持ちが行動に結びつかない生徒に、自ら出向きニーズに合わせた行動が出来るよう助言し支援する。</p> <p>②キャリアガイダンス等で、学習の方法や進路選択の考え方を学ばせ、自分の強みを活かし目標を持ち、自己の目指す進路実現に向けて自信を持ち、計画的に行動させる。</p>	<p>・進路状況等</p> <p>①社会環境の変化を捉え、地域や社会をよりよくするために何か貢献したいと生徒が思い、行動できたか。</p> <p>・連携や協働の達成状況</p> <p>②自己の目指す進路実現に向け努力する過程を指導、支援することができたか。</p> <p>・各学年における進路希望調査と進路状況や各種アンケート結果</p>
4	<p>地域等との協働</p> <p>①地域に親しまれ信頼される学校となるよう広報活動に力を入れ取り組み、地域に開かれた学校づくりを推進する。</p> <p>②地域と連携した防災活動や地域のイベントへの参加等を推進し、生徒の社会参画の意識を醸成する。</p>	<p>①地域に親しまれ信頼される学校となるようHPやInstagram、学校案内等の充実を図り、魅力と特色を発信し地域に開かれた学校づくりを推進する。</p> <p>②生徒主体の地域と連携した活動を充実させる。</p> <p>②地域と連携した防災活動を実施し社会参画し貢献する意識を醸成する。</p>	<p>①文化祭の広報活動やオープンスクールなど地域に開かれた学校作りを進める。</p> <p>②地域のイベントに積極的に参加し協働的な活動の様子をInstagramやHPで紹介をする。魅力と特色ある広報活動に取り組む</p> <p>③防災訓練に地域の方を招き、地域の防災活動に生徒が参加し、地域と連携・協働する防災活動を行う。</p>	<p>①学校の魅力と特色を発信しながら広報活動や行事を実施できたか。</p> <p>②地域と連携した活動の様子をHPやInstagramで紹介をする機会を増やすことができたか。</p> <p>③地域の方も参加する防災訓練を実施できたか。地域の防災活動に生徒がボランティアとして参加することができたか。</p>
5	<p>学校管理 学校運営</p> <p>①令和7年度からの学科改編に伴い、看護・福祉・普通科3科の教育活動が充実・発展するよう全職員で取り組む。</p> <p>②情報管理を徹底し、事故・不祥事防止を徹底する。</p> <p>③働き方改革を進め風通しのよい職場づくりに取り組む。</p>	<p>①令和7年度からの学科改編に係る業務に全職員で取り組むとともに、保護者・地域への情報を発信し円滑に進める。</p> <p>②入学者選抜、成績処理等職員研修や声かけを行い、事故・不祥事防止を徹底する。</p> <p>③職員が働きがいを持ち業務を遂行できるよう、業務の精選等を行う。</p>	<p>①InstagramやHP、紙媒体等を用い、本校の特色を発信する。学科改編準備委員、校内WG、60周年実行委員会を柱に、全職員で取り組む。</p> <p>②不祥事防止に向け、職員研修を行う。学科改編の工事を安全に遂行する。</p> <p>③教職員が働きがいを持ち主体的に業務を遂行できるよう改善に取り組む。</p>	<p>①本校の特色を適切に迅速に発信できたか。</p> <p>・学科改編や60周年事業を関係部署と連携し、組織的に円滑に進めることができたか。</p> <p>②職員研修を計画的に実施できたか。学科改編に係る工事を円滑に行えたか。</p> <p>③マニュアルの作成他業務の精選を行い業務の効率化を進められたか、</p>